

「JISA コンベンション 2013」開催



平成 25 年 10 月 2 日、情報化月間関連行事として「JISA コンベンション 2013」を経団連会館(東京・大手町)で開催した。

浜口友一会長の開会挨拶で幕を開けた講演会には518名が参加した。

「ビッグ・データビジネスにおける情報サービス産業の役割」

国立情報学研究所所長で東京大学教授の喜連川優氏が、グローバルな視点やサイエンスの観点を交えながら、社会システムとしてのビッグ・データの活用領域や進展状況など広範囲に亘って語った。

続いて政策委員会広報部会の野村武司部会長((株)野村総合研究所コーポレートコミュニケーション推進部長)が「JISA Awards 2014 の募集」について案内した。

「ICT が支える超高齢社会～豊かな老いを実現するために～」

医療法人社団鉄祐会理事長で一般社団法人高齢先進国モデル構想会議理事長の武藤真祐氏が、超高齢社会の社会的な背景や国の施策、自身が行っている ICT を活用した高齢化先進国モデル構想の実現について解説した。

「いかに世界をホームにしたか～国際人としてのコミュニケーション能力～」

元テニスプレイヤーでスポーツキャスターの杉山愛氏の現役時代の活躍を紹介した DVD 放映のあと、連続記録世界一を樹立した継続力の秘密、25 歳の時に経験したスランプと克服後の変化、外国人との文化やコミュニケーション方法の違いなどについて、フリーアナウンサーの川本潤氏が杉山氏から話を聞いた。

最後にメキシコ合衆国大使館特命全権大使 Mr. Claude HELLER Rouassant と WCIT2014 会議議長 Dr. J. Amado Espinosa L. より「2014 年世界情報技術産業会議」の紹介があった。

情報交換パーティー

原孝副会長による乾杯の挨拶で、情報交換パーティーが始まり、講師の武藤氏、杉山氏も出席し、多くの参加者に囲まれた。このパーティーには 447 名が参加し、大変盛会となった。

(赤尾)

※講演抄録は JISA 会報 2014 年 1 月号掲載予定。